

第18章 西ノ原遺跡の調査

I 遺跡の立地と環境

西ノ原遺跡は、東武東上線ふじみ野駅の南西約300m、さかい川の谷頭部から約500m下った右岸、標高18～21mに位置する。さかい川は現在の富士見市勝瀬字茶立久保付近に湧水源を持つ伏流水で、東から西へ流れて入間川の支流新河岸川に注ぐ。かつては水量も豊富であったと言われるが、現在は下水路となっている。西ノ原遺跡とさかい川との高低差は2～3mで、武蔵野台地縁辺で一段低い部分、さかい川が侵食によって作り出した低位台地上に立地する。

周辺の遺跡は、下流に中沢前遺跡が隣接し、さらに下流域には神明後遺跡、苗間東久保遺跡、浄禅寺跡遺跡等縄文時代の集落が存在する。さかい川対岸には東久保南遺跡と富士見市のオトウカ山があり、その下流には縄文時代中期後半集落の中沢遺跡が広がる。

本遺跡は昭和40年代頃までは武蔵野の面影を残す農村地帯であったが、区画整理事業とふじみ野駅の開設により、ここ数年開発の増加に伴い遺跡の破壊が進んでいる。同時に発掘調査も遺跡面積10haの約40%が調査されてきている。1971年以来2016年7

月現在で168地点に及ぶ調査で明らかになった遺跡の時期は、旧石器時代、縄文時代早期・中期・後期、平安時代、中世、近世である。特に縄文時代中期には、210軒を超す住居跡が環状集落として形成され、市内において東台遺跡と共に中期全般を通した良好な大規模集落跡であったことがわかる。

II 西ノ原遺跡第150地点（旭1-14-17）

（1）調査の概要

調査は個人住宅建設に伴うもので、原因者より2013年5月20日付けで、「埋蔵文化財事前協議書」がふじみ野市教育委員会に提出された。調査地は2012年1月23日～2月16日まで試掘調査を行い、住居跡等が確認されている。（ふじみ野市埋蔵文化財調査報告第12集『市内遺跡群11』2014.3）。現地表面から地山ローム層までの深さは約40～50cmである。申請者と協議の結果、遺跡への影響が避けられないため、2013年7月1日～26日まで本調査を実施した。

本調査は残土置き場の関係から、東西に分けて行っ



第60図 西ノ原遺跡の地形と調査区（1/4,000）

第31表 西ノ原遺跡調査一覧表

地点	所在地	調査期間 ()は試掘調査	面積 (㎡)	調査原因	確認された遺構と遺物	所収報告書
1		1971			住居跡1、土坑3、集石土坑1	町資1
2	西ノ原83	1978.12.6～12.26	270	宅地造成	住居跡1、溝2、旧石器、縄文土器1979「西ノ原遺跡」	西ノ原遺跡
3		1979.3		宅地造成	土器片のみ出土	
4	西ノ原125-1	1979.7.2～7.9	668	宅地造成	遺構なし、縄文中期土器	東Ⅰ
5		1979.8.1～8.14		町史編集事業	住居跡1、土坑1、早期炉穴2、縄文中期土器「大井町史料7集」	町史料7
6	西ノ原170-2	1980.6.19～6.27	450	宅地造成	土坑2、柱穴2、堀之内Ⅱ式土器他	東Ⅱ
7	西ノ原96-1	1080.10.1～10.29	563	宅地造成	旧石器礫群2、縄文土坑1	東Ⅱ
8	西ノ原95-2・3	1980.10.30～11.14	661	宅地造成	縄文集石土坑2、土坑1、溝2、縄文中期土器	東Ⅱ
9	西ノ原93-1、98-1	1981.6.1～6.23	600		柱穴6、溝2、石器、土器	東Ⅲ
10	西ノ原180-2	1981.11.4～11.13	400	個人住宅	柱穴11	東Ⅲ
11	西ノ原143-4	1983.5.23～5.27	198	宅地造成	縄文土坑1、縄文中期土器	東Ⅴ
12	西ノ原123-3	1983.7.6～8.11	330		縄文中期住居2、縄文土坑39	東Ⅴ
13	西ノ原114-6	1983.9.13～10.18	350		縄文中期住居1、縄文土坑56、集石1、溝1	東Ⅴ
14	西ノ原143	1983.10.24～11.7	240		縄文中期住居2、縄文土坑3、集石1、溝1	東Ⅴ
15				共同住宅	縄文土坑2、ビット6	
16					遺構なし	
17	西ノ原135-3	1985.5.13～5.22	165	宅地造成	縄文土坑2、溝1	東Ⅵ
18	西ノ原141-2	1985.7.26～8.5	569	宅地造成	縄文中期住居1、縄文土坑1、ビット群	東Ⅵ
19	西ノ原135-1	1986.7.8～7.21	230	住宅建設	縄文中期住居1、縄文土坑1、屋外埋裏2	東Ⅶ
20	西ノ原135-1	1986.11～1987.4	3,553	区画道路	縄文早期炉穴4、中期住居跡12、竪穴状遺構、屋外埋裏2、落とし穴5、土坑40	調査6
21	西ノ原95-1	1986.12.11～1987.1.9	447	住宅	竪穴状遺構1	東Ⅶ
22		1987	480	資材置場	縄文中期住居跡2、縄文土坑11、ビット2	東Ⅷ
23		1987.7～8	1,024	区画道路	土坑2	調査6
24		1987			縄文中期住居2確認、未検出	
25		1988.1～2	781	区画道路	遺構なし	調査6
26		1988.3～4	1,649	区画道路	旧石器礫群、縄文中期住居跡3、土坑9、ビット、屋外埋裏1	調査6
27		1988.10	942	区画道路	縄文中期住居跡5、縄文土坑2、炉穴1、集石土坑1	調査6
28		1988.11		区画道路	遺構なし	調査6
29		1988.12		区画道路		調査6
30		1989.2～3		区画道路	土坑1	調査6
31	西ノ原115-1	1989.11.4～11.11	21	下水管理設	遺構なし	東Ⅸ
32	西ノ原122	1989.1.10～1.19	21	区画道路	縄文中期住居跡1、屋外埋裏3	東Ⅸ
33	西ノ原153-2	1989.1.10～1.19	21	区画道路	縄文中期住居跡1	東Ⅸ
34	西ノ原171	1989.1.24～1.31	21	区画道路	縄文中期住居跡1	東Ⅸ
35		1989.2～3	4,000	区画道路	縄文中期住居跡1、土坑1	調査6
36		1989.3～4		区画道路	縄文中期住居跡4、縄文土坑5、落とし穴2井戸1	調査6
37		1989.5～8	200	区画道路		
38	西ノ原142-2	1989.8.29～9.12	74	個人住宅	縄文中期住居跡1、土坑3	東Ⅹ
39	西ノ原142-2	1989.8.29～9.12	94	個人住宅	土坑2、溝2	東Ⅹ
40		1989.9.18～10.16、1989.10.19～11.4	980	消防訓練塔	縄文中期住居跡4、土坑4、集石土坑1、ビット28	東Ⅹ
41		1989.9～10	476	区画道路	縄文中期住居跡4、土坑1	調査6
42		1991.12～1992.7		区画道路	屋外埋裏2、土坑19	調査6
43	苗間153-3	1990.6.26～7.9	272	個人住宅	縄文中期住居跡4、土坑3	東ⅩⅠ
44		1990.6～8	3,224	区画道路	屋外埋裏、炉穴3、落とし穴2、土坑16、集石土坑1	調査6
45		1991.2		区画道路		
46	苗間83-2	1991.4.9・10	199	個人住宅	遺構なし、土器片のみ	町Ⅰ
47	苗間136-2	1991.7.15～7.26	141	個人住宅	遺構なし、石蔵、土器片のみ	町Ⅰ
48		1991.9～10	2,610	区画道路	縄文中期住居跡、土坑3	調査6
49		1991.12～1992.1		区画道路	縄文中期住居跡12、集石土坑1、土坑8	調査6
50		1991.11～12		区画道路	縄文中期住居跡15、屋外埋裏1、土坑3	調査6
51	苗間153-2	1991.2.4～2.12	1,190	モデルルーム	縄文中期住居跡2、掘立柱跡、土坑2、ビット5	町Ⅰ
52	苗間122	1991.2.10～2.20	984	ガソリンスタンド	縄文中期住居跡14、集石土坑7、土坑5、野外炉1、ビット19	調査5
53	西ノ原133-2	1992.6	261	分譲住宅		
54		1992.5～7		区画道路	集石土坑1、土坑1	調査6
55	西ノ原135-5他	1992.5.21～6.23	241	駐車場	縄文中期住居跡2、炉穴5、土坑1	調査5
56	西ノ原133-2	1992.6.23～6.26	261	分譲住宅	集石土坑1、土坑3、ビット6、溝1	町Ⅱ
57	西ノ原143-3・4	1992.7.6～9.1	174	個人住宅	縄文中期住居跡2、土坑1	町Ⅱ
58	西ノ原137-2	1992.9.8	146	個人住宅	遺構なし、縄文土器若干	町Ⅱ
59	西ノ原135-1	1992.10.6～11.12	494	個人住宅	縄文中期住居跡3、炉穴11、屋外埋裏1、土坑1、ビット12	町Ⅱ

地点	所在地	調査期間 ()は試掘調査	面積 (㎡)	調査原因	確認された遺構と遺物	所収報告書
60	西ノ原136-2	1992.12.10～12.25	253	個人住宅	縄文中期住居跡2、炉穴4、土坑1、ビット34、落とし穴1	町Ⅱ
61	西ノ原	1993.2	2,240	区画整理	早期竪穴状遺構1、落とし穴3、土坑2、炉穴	調査6
62						
63	西ノ原162-3、169	1993.4.13～4.22	147	共同住宅	中(近世)ビット群、遺物なし	町Ⅲ
64	西ノ原94-1	1993.4.27・28	327	共同住宅	近世・近代溝、前期土器	町Ⅲ
65	西ノ原145-1	1993.6.7～6.11	615	共同住宅	縄文中期土坑3、平安時代住居跡1、土師器、須恵器	町Ⅲ
66	西ノ原133-2	1993.6.30～7.19	474	共同住宅	近代溝、縄文土器	町Ⅲ
67	西ノ原159-2	1994.1.20・21	308	倉庫	縄文中期土坑、ビット、近代溝	町Ⅲ
68	西ノ原91-2・6	1994.3.22～3.25	285	店舗住宅	遺構遺物なし	町Ⅲ
69	苗間106	(1994.4.8～4.27) 1994.5.16～10.24	1,821	店舗	縄文中期住居跡28、土坑6、ビット11、溝1	調査13
70	苗間136	1994.5	551	店舗	屋外埋裏4、土坑14	調査6
71	苗間112	1994.6～7	309	個人住宅	落とし穴1	
72	苗間112-109	1994.11.2～11.28	321	個人住宅	縄文中期住居跡3、土坑2、溝2	町Ⅳ
73	苗間92-1	1994.3.27～3.29	274	個人住宅	遺構遺物なし	町Ⅳ
74	苗間163	(1994.4.21～5.13)	169	事務所	ビット6	町Ⅴ
75	苗間122	(1995.5.16～5.23) 1995.6.2～9.23	379	事務所	縄文中期住居跡17、集石土坑1、土坑4、集石2、ビット9、溝1	調査13
76	苗間151-2他	(1995.4.20～4.27)	468	倉庫	ビット1、溝1	町Ⅴ
77	苗間143-2	(1995.5.24・25) 1995.6.1～7.28	347	店舗	縄文中期住居跡1、土坑18、溝4、ビット58	調査13
78	苗間22-3・2	(1995.6.28～8.8)	45	貯水槽	縄文中期住居跡3	町Ⅴ
79	苗間162-2他	(1995.6.29～7.24)	135	個人住宅	遺構遺物なし	町Ⅴ
80	苗間83-2	(1995.7.19～7.25)	319	駐車場	遺構遺物なし	町Ⅴ
81	苗間169	(1995.8.2～8.7)	223	店舗付住宅	溝1、遺物なし	町Ⅴ
82	苗間168	(1995.8.1～8.5)	249	事務所	遺構遺物なし	町Ⅴ
83	苗間136-2	1995.8.23～10.21	190	個人住宅	縄文中期住居跡2、集石土坑2、土坑2、ビット22	町Ⅴ
84	苗間108、109	(1995.11.30～12.9)	135	個人住宅	土坑1、ビット5	町Ⅴ
85	苗間181-3	(1996.1.9～1.26)	654	パチンコ店	遺構遺物なし	町Ⅴ
86	苗間113-2、93-1	(1996.4.19) 1996.4.22～5.15	698	個人住宅	土坑6、ビット26、溝2	町Ⅵ
87	苗間182-1	(1996.6.14～6.17)	344	学習塾	遺構遺物なし	町Ⅵ
88	苗間西ノ原182-3、189-2、202-1	(1996.7.16～7.22) 1996.8.1～8.8	745	共同住宅	土坑3、ビット29、櫛列1、落とし穴1、銭	調査13
89	苗間西ノ原112	(1996.7.17・18)	143	個人住宅	溝、土器片のみ	町Ⅵ
90	苗間西ノ原142-2	(1996.7.3) 1996.8.7～8.30	177	個人住宅	縄文中期住居跡2、炉穴2、土坑1、ビット9	町Ⅵ
91	苗間169	(1996.8.1～8.5)	477	店舗	遺構遺物なし	町Ⅵ
92	苗間192-2	(1996.10.23～10.28)	684	店共用住宅	遺構遺物なし	町Ⅵ
93	苗間315	(1996.10.22・23)	141	分譲住宅	遺構なし、土器片のみ	町Ⅵ
94	苗間145-2	(1996.11.11・12)	165	個人住宅	遺構なし、土器片のみ	町Ⅵ
95	苗間154	(1996.11.14～11.19)	283	商業ビル	炉1	町Ⅵ
96	苗間441	(1996.12.17～12.20) 1997.1.9～1.14	333	個人住宅	縄文中期住居跡2、炉穴2、土坑1、ビット3	町Ⅵ
97	苗間97-2	(1996.12.19・20)	141	分譲住宅	遺構遺物なし	町Ⅵ
98	苗間171-2	(1997.1.6)	206	個人住宅	盛土保存	町Ⅵ
99	苗間97-1	(1997.1.20～1.24)	396	個人住宅	土坑1、落とし穴1、ビット12、溝1	町Ⅵ
100	苗間150-2	(1997.4.5～4.12)	447	共同住宅	土坑2、ビット3	町Ⅶ
101	苗間183-1・3	(1997.7.22～7.25)	187	モデルハウス	遺構遺物なし	町Ⅶ
102	大井苗間22街区5画地	(1997.10.9～10.20)	179	個人住宅	ビット2、溝2	町Ⅶ
103						
104	苗間22街区2画地	(1997.10.6～10.8)	223	個人住宅	焼土、溝2	町Ⅶ
105	苗間125-2、126-2	(1998.1.13～2.12)	565	共同住宅	縄文中期住居跡1、炉穴1、溝9	町Ⅶ
106	苗間112	(1998.1.28～2.4)	135	個人住宅	ビット1	町Ⅶ
107	苗間112	(1998.2.9～2.13)	135	個人住宅	ビット4、溝1	町Ⅶ
108	苗間91-1、92-1、99-1	(1998.3.3)、1998.3.4～3.17	413	個人住宅	縄文住居跡1、土坑1、近世溝3	町Ⅶ
109	苗間83-4、429	(1998.3.11～3.18)	429	店舗付共同住宅	遺構遺物なし	町Ⅶ
110	苗間146-2	(1998.4.20～5.28)	385	郵便局	落とし穴1、集石1、礫群1	町Ⅶ
111	大井苗間23街区9画地	(1998.10.23～10.27)	354	個人住宅	ビット1、近世の溝1、道1	町Ⅶ
112	大井苗間23街区9画地	(1999.2.9)	144	個人住宅	近世の溝のみ	町Ⅶ
113	大井苗間57・58街区	(1999.4.5～12.14) 2000.1.6～3.13	2,817	店舗	旧石器時代のユニット、中期住居6、炉穴2、土坑、ビット、近世溝	町Ⅸ
114	西ノ原194-1	(1999.8.4～8.12)	676	駐車場	落とし穴1、ビット2	町Ⅸ
115	大井苗間52街区3画地	(1999.9.27～9.29)	135	事務所	遺構遺物なし	町Ⅸ
116	大井苗間59街区11画地	(1999.12.2・3)	119	個人住宅	遺構遺物なし	町Ⅸ
117	大井苗間199-2	(1999.12.2～12.4)	131	店舗併用住宅	遺構遺物なし	町Ⅸ

地点	所在地	調査期間 ()は試掘調査	面積 (㎡)	調査原因	確認された遺構と遺物	所収報告書
118	大井苗間 59 街区 45 画地	(2000.4.3～4.12)	548	店舗住宅	遺構無し、縄文中期土器片	町 X
119	大井苗間 18 街区 4 画地	2000.11.15～12.6	221	倉庫	縄文中期住居 3、土坑 1、近世溝 1	町 X
120	大井苗間 24 街区 4 画地	(2001.5.7～5.15)	1,120	共同住宅	遺構無し、縄文中期土器片	町 X I
121	旭 1-15	2002.2.7～3.8	803	個人住宅	縄文中期住居 2、土坑 2、ピット 35、近世溝 4	町 X I
122	大井苗間 14 街区 8 画地	(2002.3.9～3.19) 2002.6.21～7.22	593	共同住宅	縄文中期住居 4、溝 3	町 X I
123	大井苗間 19 街区 10 画地	(2002.9.3～9.9)	252	共同住宅	根切溝のみ	町 X II
124	苗間 137-2	(2002.10.2～10.6) 2002.10.8～10.11	524	個人住宅	縄文中期住居 1、土坑 2、溝 2	町 X II
125	旭 1-8-2	(2003.2.14～2.19)	182	個人住宅	ピット 5	町 X II
126	旭 1-13-6・7	(2004.2.23～2.25)	153	個人住宅	遺構遺物なし	町 X II
127	旭 1-13-4・19	(2004.5.24・25)	327	個人住宅	土坑 1	町 X II
128	旭 1-16-9・10	(2004.6.14～7.15), 2004.7.16～9.29	614	店舗	縄文中期住居 17、集石 5、土坑 10、ピット 17	町 X II
129	旭 1-11-5	(2004.9.30～10.7)	235	共同住宅	縄文中期住居跡 1	町 X II
130	旭 1-5-8	(2004.10.14・15)	116	個人住宅	遺構遺物なし	町 X II
131	旭 1-5-13	(2004.10.22)	97	店付個人住宅	遺構遺物なし	町 X II
132	苗間 1-15-17	(2005.7.28～8.2) 2005.8.3～8.11	272	店舗併用共同住宅	縄文中期住居跡 3、炉穴 7、土坑 1	調査 18
133	旭 1-8-8	(2005.10.11・12)	176	個人住宅	遺構なし、土器片	市 2
134	旭 1-13-8	(2005.10.6～10.11)	348	店舗	道跡 1	市 2
135	うれし野 1-5-2	(2006.3.14～4.28) 2006.5.29～6.19	3,341	店舗併用共同住宅	縄文中期住居跡 1、炉穴 1	市 3
		(2007.11.5～11.12)	257		土坑 1、ピット 3	市 4
136	苗間 1-13-22・23	(2006.6.23)	630	学生寮	遺構遺物なし	市 3
137	うれし野 2-17-5・6・7	(2006.8.3～8.7)	861	共同住宅	遺構遺物なし	市 3
138	旭 1-4-7・8	(2006.11.21・22)	247	個人住宅	遺構遺物なし	市 3
139	うれし野 1-4-4・5・6	(2007.2.1)	474	共同住宅	遺構遺物なし	市 3
140	旭 1-16-14 の一部	(2007.5.7～5.10)	487	学習塾	遺構遺物なし	市 4
141	市沢 1-8-8	(2007.5.8・9)	735	店舗兼事務所	土坑 1、ピット 1	市 4
142	うれし野 1-6-2	(2008.4.4～4.7)	296	寄宿舎 (24 戸)	遺構遺物なし	市 6
143	うれし野 2-17-3	(2009.3.23)	287	寄宿舎 (25 戸)	遺構遺物なし	市 6
144	旭 1-8-11	(2009.9.18～9.25)	155	店舗兼事務所	遺構遺物なし	市 8

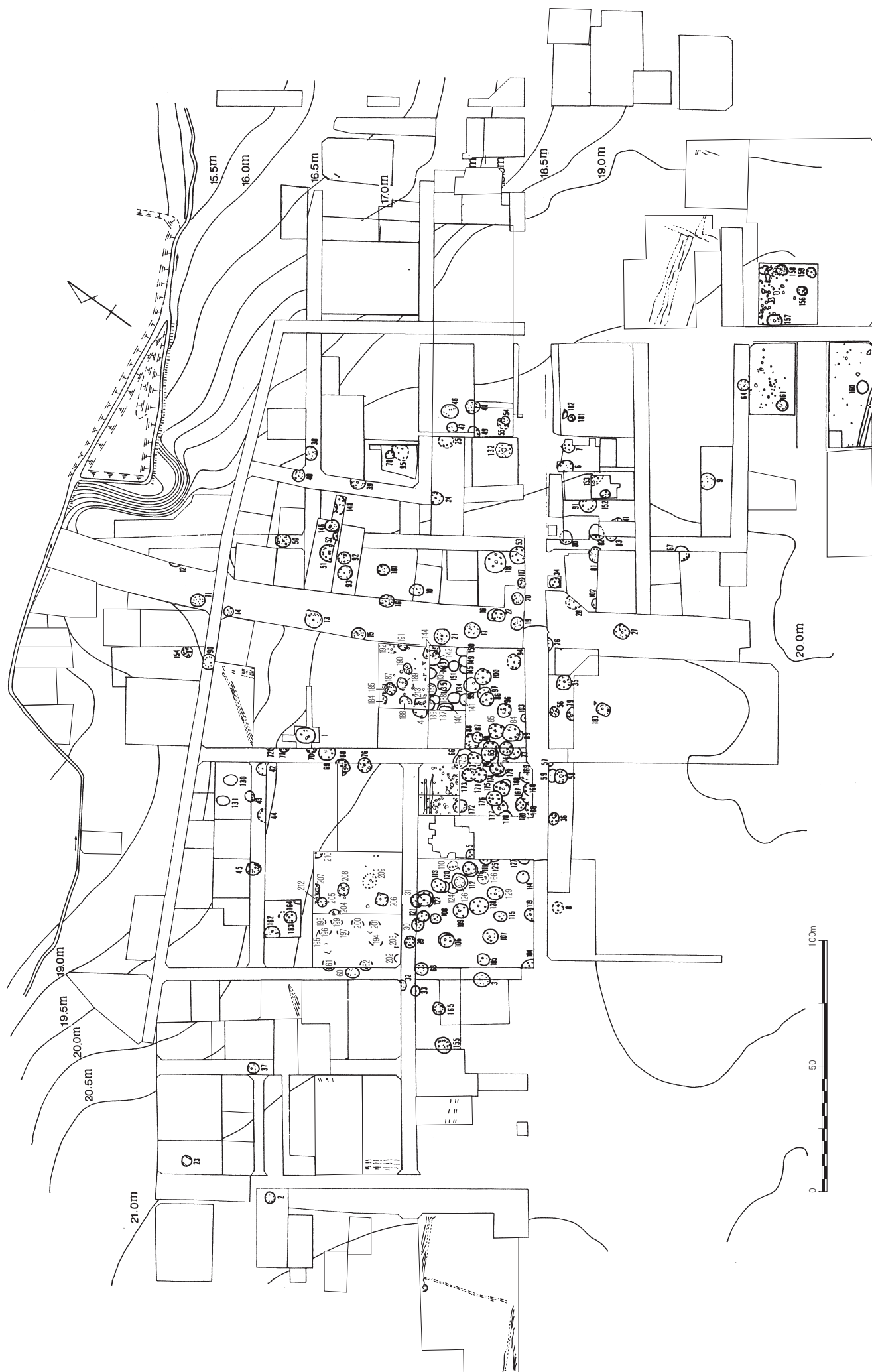
地点	所在地	調査期間 ()は試掘調査	面積 (㎡)	調査原因	確認された遺構と遺物	所収報告書
145	うれし野 2-4-1・10	(2010.7.23～8.25)	4,938	農協事務所・農産物直売所	近世以降の溝 5	市 10
146	旭 1-16-3	(2010.10.8～10.13)	246	分譲住宅	遺構遺物なし	市 10
147	旭 1-16-8 の一部	2010.12.8～2011.1.18	135	個人住宅	縄文中期住居跡 1、集石土坑 1、土坑 1、ピット 50、近世以降溝 2	市 10
148	旭 1-16-8 の一部	2011.1.19～2.1	211	個人住宅	縄文中期住居跡 1、土坑 3、ピット 20、近世以降溝 2	市 10
149	うれし野 2-4-7	(2011.2.7～2.10)	625	農協事務所・農産物直売所	近世以降の溝 1	市 10
150	旭一丁目 14-5・6	(2012.1.23～2.16)、 2012.2.20～3.4	108	宅地造成	縄文中期住居跡 12、集石土坑 2、土坑 2、ピット 36、縄文土器・石器	市 11
	旭 1-14-18	2013.1.23～2.14	111	個人住宅	縄文中期住居跡 5 軒、風倒木痕 1、縄文中期土器・石器コンテナ 14 箱	市 15
	旭 1-14-19	2012.6.26・27	107	個人住宅	縄文中期住居跡 1、縄文土器・石器	市 15
	旭 1-14-17	2013.7.1～7.26	111	個人住宅	縄文中期住居跡 3、土坑 3、ピット 2、縄文土器・石器	市 18
151	旭 1-14-1	(2012.1.25～1.27)	467	分譲住宅	溝 5、縄文土器片	市 14
152	苗間 1-12-3	(2012.1.27～1.31)	324	分譲住宅	遺構遺物なし	市 14
153	旭 1-6-2 の一部、1-6-4・5	(2012.5.28～5.30)	951	共同住宅	縄文中期住居跡 1、縄文土器・石器	市 15
154	苗間 1-2-2・3	(2011.10.24～10.28)	846	共同住宅	遺構なし縄文土器片	市 14
155	旭 1-13-3・25	(2013.10.21・22)	234	分譲住宅	地表面から 1.7m 掘削するも確認面まで達せず、遺構遺物なし	市 18
156	旭 1-17-1・2	(2013.11.26～12.9)	2,345	店舗付工場	縄文住居跡床面確認、遺存状態悪く本調査不可	市 18
157	旭 1-6-3	(2013.12.9～12.17)	602	分譲住宅	時期不明溝 2	市 18
158	旭 1-15-6 の一部	(2014.1.7～1.14)	739	共同住宅	縄文時代住居跡 12 軒検出、要本調査	市 18
159	旭 1-15-8	(2014.1.30～2.10) 2014.3.4～5.2	869	共同住宅	縄文時代住居跡 9(プラン)。炉・ピットのみの検出含む	市 18
160	旭 1-14-2	(2014.4.15・16)	309	駐車場	遺構無し、縄文土器、石器	未報告
161	旭 1-15-18	(2014.6.17) 2014.6.18～6.23	442	個人住宅	縄文時代中期住居跡 2、溝 1	未報告
162	苗間 1-13-2～5・11	(2014.8.29・9.4)	2,527	葬祭場	溝 1(時期不明、中近世以降)	未報告
163	旭 1-7-10	(2015.2.2・3)	149	個人住宅	遺構遺物なし	未報告
164	苗間 1-15-8	(2015.5.8～5.18)	647	駐車場	住居跡 1、屋外埋戻 1、土坑 9、ピット 1、縄文土器、石器	未報告
165	旭 1-12-1	(2015.9.30)	160	個人住宅	遺構遺物なし	未報告
166	旭 1-13-1・17・18	(2015.11.5)	21201	分譲住宅	遺構遺物なし	未報告
167	旭 1-8-1	(2015.11.9・10)	349	駐車場	遺構遺物なし	未報告
168	旭 1-13-20・23	(2013.10.21)	76.8	店舗	遺構遺物なし(旧西ノ原遺跡第 154 地点の名称を変更)	市 18

※大：大井町東部遺跡群、町：大井町町内遺跡群、町資：大井町史資料編 1、調査：大井町遺跡調査会報告、市：ふじみ野市市内遺跡群

第 32 表 西ノ原遺跡住居跡一覧表

住居番号	調査率 ()は推定	平面形 ()は推定	規模	炉			埋戻	拡張	壁溝	備考	時期	文献
				地床	埋設	石囲						
1	完掘	楕円形	456 × 398	○				有	○	床直上土器	E II 古	資 I
2	完掘	不整形円形	400 × 400	○	△						阿 II a	調 6 集
3	完掘	楕円形	634 × 530	○	△	△					勝 II 新	調 6 集
4	75%	隅丸方形	540 × 485			○		有	○	111 号と複合	E I 新新	東 V
5	60%	隅丸方形	不明	○						111 号に切られる	E I 新	東 V
6	70%	(隅丸方形)	520 × ?			○	○	有			E II 新	東 V
7	80%	(隅丸方形)	440 × 430			○					E II 新	東 V
8	掘乱	不明	削平			○				石皿	E II	
9	90%	(不整形円形)	(540)	○							E II	東 VI
10	95%	楕円形	460 × 415	○				建替			勝 III 古	町 II
11	完掘	楕円形	550 × 497	○	○			建替		土製品・浮子	勝 III 古	調 6 集
12	30%	(円形)	(440) × ?			未掘				下層土器	E I 新古	調 6 集
13	完掘	円形	630 × 660	○					△	炉西埋設	E II 古	調 6 集
14	完掘	楕円形	(430 × 350)	○	○						勝 III 古	調 6 集
15	80%	(円形)	543 × ?	○	○			有	○		E I 古	調 6 集
16	完掘	楕円形	548 × 516	○	○			建替	○	耳栓	E I 古	調 6 集
17	完掘	楕円形	665 × 590	○	○		2 回拡張	○		復元 26 個体	勝 III 新	調 6 集
18	完掘	楕円形	420 × 353	○				有	○	22 号と複合	(勝 III)	調 6 集
19	完掘	円形	515 × 488	○							E II 中	調 6 集
20	完掘	楕円形	500 × 450	○	○			有		有効跨付完形・復元 15 個体	勝 III 新	調 6 集
21	完掘	不整形円形	615 × 635	○			○	建替			E II 新	調 6 集
22	完掘	楕円形	550 × 450	○	○				○	床直上土器・人面	勝 III 新	調 6 集
23	完掘	楕円形	425 × 370	○							勝 II 古	東 VII
24	85%	(円形)	不明	○	○					工事中止・調査	勝 III 古	東 VII
25	85%	楕円形	床部削平			掘乱	○			工事中止・調査	E II 新	東 VII
26	30%	(円形)	? × (530)	○			○				E II 古	調 6 集
27	完掘	隅丸方形	570 × 460	○					○	掘付台石・耳栓	E I 新中	調 6 集
28	65%	円形	床部削平	○	○		○				E II 中	調 6 集
29	完掘	円形	460 × 420	○		○					E I	調 6 集
30	80%	楕円形	405 × 403	○				有	○	121 号と複合	勝 III	調 6 集
31	完掘	円形	半掘	○						122 号と複合	勝 III	調 6 集
32	50%	(不整形円形)	(380) × 350	○	○						勝 II 新	調 6 集
33	完掘	楕円形	? × (340)	○	○					2 回発掘	E I 新	町 X II
34	完掘	楕円形	580 × 490	○				建替			E II 中	調 6 集

住居番号	調査率	平面形 ()は推定	規模	炉			埋戻	拡張	壁溝	備考	時期	文献
				地床	埋設	石囲						
35	完掘	楕円形	605 × 550			○				耳栓・石皿	E II 中	調 6 集
36	完掘	隅丸方形	560 × 530			○			△		E I 新中	調 6 集
37	完掘	楕円形	440 × 390	○				△		柱穴内土器	阿 II 新	調 6 集
38	90%	隅丸方形	530 × 524	○							E II 新	調 6 集
39	70%	円形	(610) × ?			○					E I 新	調 6 集
40	95%	楕円形	420 × 380	○					○		E I 古	調 6 集
41	20%	(楕円形)	一部のみ調査			未掘			○		E II 新	町 II
42	60%	楕円形	610 × 510	○							E I 新	調 6 集
43	完掘	円形	506 × 470			不明		有	○	床大部分掘乱	不明	調 6 集
44	50%	楕円形	(約 500) × ?	○							E I 新	調 6 集
45	完掘	楕円形	560 × 530		○			建替	○	耳栓	勝 III 新	調 6・X II
46	完掘	楕円形	600 × 496	○							E II	東 X
47	98%	円形	約 460 × 約 450			○				有孔跨付・硬玉大珠	E II 新	東 X
48	完掘	円形	550 × 560	○	○						E II 新	東 X I
49	75%	楕円形	半掘 × 740	○							E II	東 X I
50	完掘	円形	530 × 約 500			○			○		E II	調 6 集
51	80%	大部分未掘	540 × 630	③	○			有	×		E II 新	調 13 集
52	60%	大部分未掘	460 × ?	○	○				×		E I 新	調 13 集
53	90%	大部分未掘	690 × 560	○	○		建替	○		未塗多い	勝 III 古	調 6 集
54	完掘	円形	335 × 355	○						55 号と複合	E II	東 X I
55	掘乱	不明	690 × ?	○						54 号と複合	E III	東 X I
56	完掘	楕円形	600 × 496	○						床直上土器	E I 新	調 6 集
57	35%	不明	? × 約 500			未掘					E I 新	調 6 集
58	完掘	円形	550 × 560	○				△		柱穴内土器	E II 新	調 6 集
59	40%	楕円形	半掘 × 740	○			○			58 号と複合	E II 新	調 6 集
60	85%	楕円形	590 × 540	○	○			有	○	復元 27 個体・石器 36	勝末～E	調 6 集
61	20%	(円形)	(475 × 365)			未掘					勝 III 古	調 6 集、市 18
62	20%	(円形)	(450 × 435)			未掘					E I 新	調 6 集、市 18
63	完掘	楕円形	550 × 492	○				有	○	異系土器	E I 新古	調 6 集
64	完掘	不整形円形	418 × 420	○							E II	調 6 集
65	完掘	円形	550 × 565				3 回拡張	○		耳栓・連弧文・復原 33 個体	E II	調 6 集
66	90%	楕円形	670 × 570	○	○	○				耳栓・土鍾・77・75 号と複合	E II	調 6 集
67	75%	楕円形	670 × 620	○	○	○	有	○		土鍾・建替有	E I 古	町 X II



第61図 西ノ原遺跡遺構分布図 (1/2,000)

【住居跡】住居跡は第159地点から続く204号住居跡を含め、13軒以上が存在するとみられる。検出は行っておらず、プランの規模を第32表に掲載する。

【土坑】土坑1は不整形を呈し、規模は(270×101)cm。土坑2は半円形を呈し、規模は(120×40)cm。土坑3は半円形を呈し、規模は(160×60)cm。

【出土遺物】(第77図1～35)1は横位の平行沈線に地文R1縄文、内面は黒色で丁寧に磨く。2は刻目隆帯下に刺突文と沈線文を施す。3は低い隆帯に刻目を施し、間に蛇行する紐状隆帯を貼付。4は横位隆帯に細い隆帯を格子状に貼付、隆帯の懸垂文で区画を配し沈線を施す。5は蛇行する紐状隆帯を貼付。6・14は地文Lr撚糸文に隆帯(6は2本組)の懸垂文を貼付。7は横位隆帯、8は横位隆帯に沈線、9は地文Lr縄文に沈線を施す。10は口唇部の隆帯脇に1列の角押文を施し、区画内に複列角押文を波状に施文。11は有節沈線、10・11は胎土に金雲母を含む。12は内外面に浅い沈線を施す。13は平行する隆帯間に沈線文と蛇行隆帯を貼付。15は口縁部の隆帯区画内に地文Lr撚糸文を施し頸部無文帯を有するが、16は撚糸文は確認出来ない。17は半截竹管状工具の刺突と沈線文。18・19・24・29は無文、29は口縁部で内外面に丁寧な磨きを施す。20は細かい沈線文、21は地文Lr撚糸文に蛇行隆帯の懸垂文を貼付。22は隆帯脇に押引文を施し胎土に金雲母を含む。23は横位沈線で無文口縁部と地文R1縄文の頸部以下を区画。25は地文R1縄文に隆帯で区画文を施す。26は口縁部の把手、27は横位隆帯に地文Lr縄文、28は横位の半隆帯と区画内に沈線文を施す。30は浅鉢形土器の口縁部で平行沈線文を施す。28と30は胎土が類似するが、同一個体かは不明。31～35は石器で第36表を参照。1・2・4・5・17・28・30は勝坂Ⅲ式。17・22・23は勝坂式。3・6～9・12～16・25～27は加曽利EⅠ。10・11・22は阿玉台Ⅰb～Ⅲ式。それ以外も勝坂～加曽利E式。

Ⅶ 西ノ原遺跡第159地点

(1) 調査の概要

調査は共同住宅建設に伴うもので、「Ⅵ 西ノ原遺跡第158地点調査の概要」で述べたとおりであるが、第158地点での開発計画が変更され、改めて原因者より2014年1月27日付けで、「埋蔵文化財事前協議書」がふじみ野市教育委員会に提出された。

申請者と協議の結果、遺構の存在を改めて確認するため、2014年1月30日～2月10日に試掘調査を実施し、縄文時代の住居跡や炉跡等を確認した。遺構確認面までの深さは約30mで、遺跡への影響が避けられないため、原因者と再協議の結果、原因者負担による本調査を実施した。

試掘調査及び本調査の成果については、ふじみ野市埋蔵文化財調査報告第17集『市内遺跡群16』(2016.3)で報告済みのため、本書では割愛する。

Ⅷ 西ノ原遺跡第168地点

(1) 調査の概要

調査は店舗建設に伴うもので、原因者より2013年10月4日付けで、「埋蔵文化財事前協議書」がふじみ野市教育委員会に提出された。申請地は遺跡範囲の中央部北寄りに位置する。

申請者と協議の結果、遺構の存在を確認するため、2013年10月21日に試掘調査を実施した。試掘調査は、幅約1mのトレンチ1本を設定し、重機で表土除去後、人力による表面精査を行った。現地表面から15～20mで地山ローム層を確認した。

試掘調査の結果、溝状の掘り込み1カ所を確認。

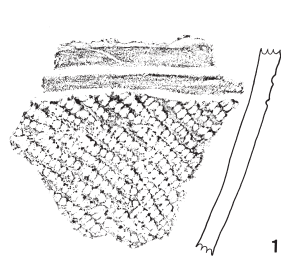
上幅60cm、下幅20cm、深さ10cmである。覆土層から縄文土器1点が出土したが、遺構の時期を示すものとは考えられず、遺構とも判断出来ない。第77図の1は縄文土器の口縁部片で、地文はR1縄文。

なお、本地点は試掘調査段階では西ノ原遺跡第154地点としていたが、地点名の重複が判明したので、第168地点に変更した。

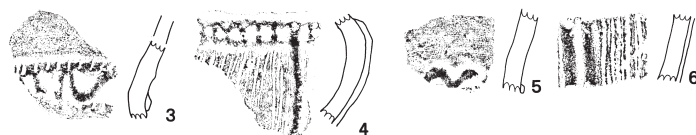
第36表 西ノ原遺跡第158地点 出土石器観察表(単位cm・g)

図版番号・No.	遺構名・注記No.	種別/器形	長さ	幅	厚さ	重量	石材/推定生産地	推定年代	残存/備考
第77図31	195号住居跡、一括	石鏃	(2.1)	1.4	0.4	(1.07)	チャート	縄文時代	先端部欠損
第77図32	62号住居跡、一括	打製石斧	9.8	5.9	3.8	246.95	頁岩	縄文時代	完形
第77図33	遺構外	打製石斧	8.5	7.3	2.4	178.65	粗粒砂岩	縄文時代	完形
第77図34	201号住居跡、一括	打製石斧	7.9	4.3	2.3	91.05	ホルンフェルス	縄文時代	完形
第77図35	61号住居跡、一括	打製石斧	(6.3)	(4.5)	2.0	(84.31)	粗粒砂岩	縄文時代	下部欠損

61号住居跡



62号住居跡



196号住居跡



197号住居跡



199号住居跡



200号住居跡



201号住居跡



202号住居跡



203号住居跡



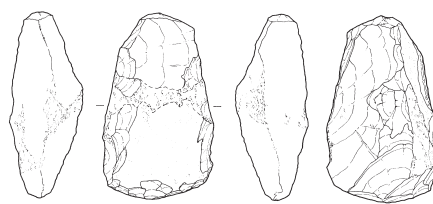
土坑1



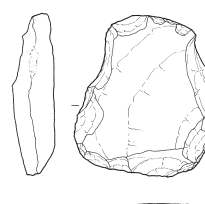
遺構外



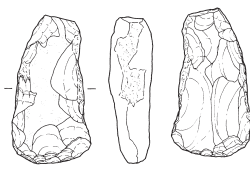
31



32



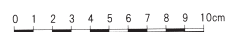
33



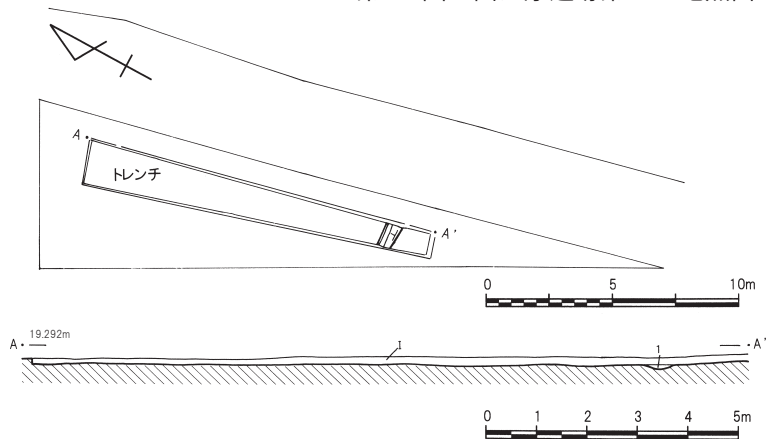
34



35



第76図 西ノ原遺跡第158地点出土遺物 (1/4)

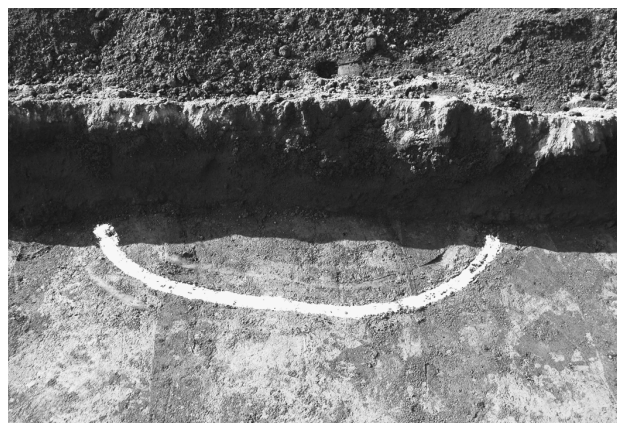


I. 黒褐色土 締り弱、粘性有、5mm
以下ローム粒少し含む
1. 黒色土 締り弱、粘性有、2mm 以下
ローム粒少し含む (溝覆土)

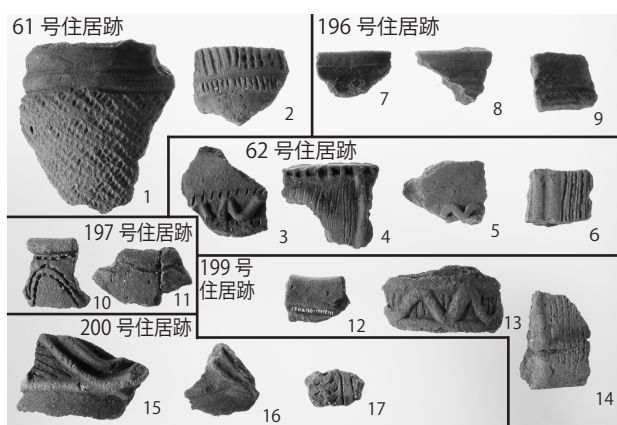
第77図 西ノ原遺跡第168地点調査区域図 (1/300)、土層 (1/150)、出土遺物 (1/4・2/3)



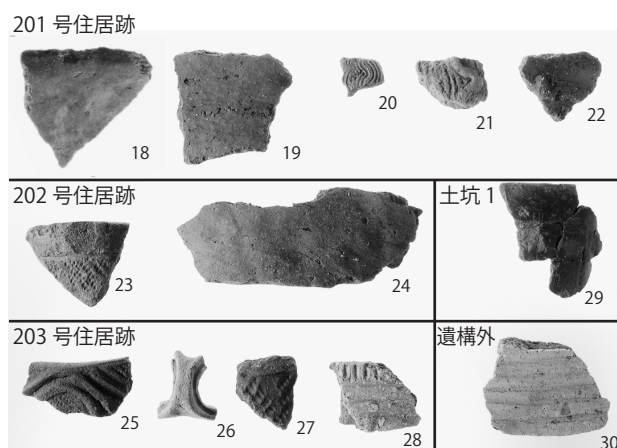
西ノ原遺跡第 158 地点トレンチ 2 土坑 1



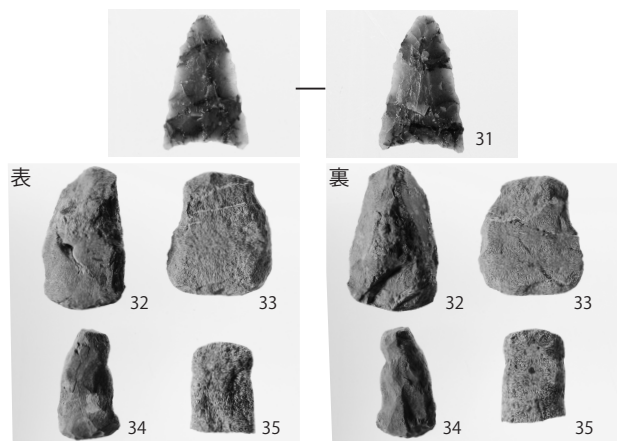
西ノ原遺跡第 158 地点トレンチ 3 土坑 2



西ノ原遺跡第 158 地点出土遺物



西ノ原遺跡第 158 地点出土遺物



西ノ原遺跡第 158 地点出土遺物



西ノ原遺跡第 168 地点調査風景



西ノ原遺跡第 168 地点トレンチ



西ノ原遺跡第 168 地点出土遺物